

—メッセージ紹介—

「素晴らしい高校生活」

昨年度卒業生 東京大学文科I類 中森 優貴〔崇広中学校出身〕

上野高校は上野城のすぐ近くにあり、緑豊かで心地よい静けさがあるので、勉強には最適の空間でした。そのような空間のなかで、3年間勉強できたことはとても幸せなことだと思います。さらに受験期には、担任の先生をはじめ、多くの先生方に添削指導から精神的なサポートに至るまで非常に熱心にご指導いただき、晴れて合格することができました。

また、上野高校では部活動や行事等の勉強以外にも力を入れています。文武両道をモットーにほとんどの生徒が部活動に参加しており、私もハンドボール部に所属し、3年の引退までやり抜きました。行事では、特に体育祭や文化祭が盛り上がります。クラス一丸となって一つのことをやり遂げたときの喜びは、一生のうちでもそう何度も味わうことのできないような格別なものでした。

卒業して思ったのは、上野高校で過ごした3年間は非常に充実した、濃密なものであり、自分たちはとても恵まれていたということです。上野高校での3年は、間違いなく人生における大きな財産になると感じています。

中学生のみなさんも上野高校で、充実した、素晴らしい高校生活を送ってみませんか。

「上高生になってみませんか！」

元生徒会長 3年 田中 沙奈〔城東中学校出身〕

先日、学校説明会で「フラッシュモブ」をしました。来てくれた皆さんは驚いたのではありませんか？上高のイメージが変わったのではないのでしょうか。私は中学生のころ、上高は伝統ある進学校なのでとても堅苦しい学校というイメージを持っていました。でも入学してみてそれが間違いだとわかりました。実は良いところがたくさんあるのです！

上野高校には、優しく困っていたら助けてくれていつも気にかけてくれるような友達、悩んでいたら相談にのってくれて勉強が分からないときは優しく教えてくれる先生など、たくさんの素敵な人たちがいる温かい学校です。上高では勉強はもちろん頑張らないといけません。勉強以外のことも、大変なときがなかったと言えば嘘になります。でも、「大変」だったから、「大」きく「変」わることができました。たくさんの経験をして大きく成長することができました。私は上高生になれて本当に良かったと思っています。

「上高って良いかも！」と少しでも思ってくれたのなら、私の言葉を信じて、上高生になってみませんか！

「ここまでやってきて良かった・・・！」

元吹奏楽部長 3年 東 佳世〔城東中学校出身〕

全ての演奏を終え、会場中が大きな拍手に包まれたとき、私は強くそう思いました。毎年4月末に開催している定期演奏会は、私たち生徒が主体となり企画・運営をしています。聴いてくれる人に感動してもらえるような演奏をしようと、秋から春までの長期間練習を重ねてきました。演奏会を部員だけで運営することは、自分たちで創っているというやりがいに繋がっていましたが、上手くいかないことも多くあり、私は部長として仕事を果たせていないのではないかと悩んだことも多くありました。でもそんなとき、顧問の先生やOBの方々は相談に乗ってくださり、熱く指導をしてくださいました。また、家族や地域の皆さんはいつも気遣ってくれました。そして何より、上野高校の身近な友達の励ましを私を支えてくれました。定期演奏会を通じて、私たちが楽しく活動ができるのは、たくさんの人の支えのおかげなのだということがわかりました。3年間の吹奏楽部での活動を思い出すと感謝の気持ちが溢れてきます。

上野高校吹奏楽部に入って同じ思いを持つ仲間と出会うことができ、思う存分大好きな吹奏楽をすることができました。大変なこともあったけど、その中で人間として成長することができて、本当に最後までやってきて良かったと思っています。吹奏楽部に限らず、上野高校でなら私と同じように打ち込める何かにきっと出会うことができると思います。

充実した3年間を上野高校で送りませんか！



上高がさらに
進化します!!

2015(平成27)年10月
三重県立上野高等学校